

健康学科 フィールドワーク施設情報

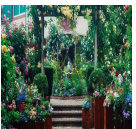
	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
1	 キューピー神戸工場	食文化 食品衛生 栄養 環境	マヨネーズやドレッシングの製造工程ほか、食に関する知識を楽しみながら学べる工場見学ツアーを行っています。	申込方法 電話・予約フォームにて事前申し込み 所在地 神戸市東灘区深江浜町27-1 連絡先 078-411-6015 WEBサイト検索ワード キューピー神戸工場 https://www.kewpie.co.jp/entertainment/openkitchen/
2	 UCC六甲アイランド工場	食文化 食品衛生 栄養 環境	缶コーヒーを世界で初めて世に送り出してから、独自のパッケージ技術を開発するなど、コーヒーのさらなるおいしさをとことん追求する姿勢が見て取れる、UCC上島珈琲。そんなUCC上島珈琲では、本社近くの六甲アイランド工場で見学ツアーを開催し、コーヒー文化をより身近に感じてもらおう取り組みを行っています。	申込方法 WEB 予約フォームにて事前申し込み 所在地 兵庫県神戸市東灘区向洋町西2-4 見学連絡先 0120-156-587 WEBサイト検索ワード UCC六甲アイランド工場 http://www.ucc.co.jp/factory/
3	 雪印メグミルク神戸工場	食文化 食品衛生 栄養 環境	雪印メグミルク・神戸工場は、明石海峡大橋や淡路島が望める神戸市西区に位置し、1964年に操業を開始した工場です。 近郊の酪農家に支えられながら、品質の良い原料乳から安心・安全な牛乳を毎日作り続けています。 見学ツアーでは、工場の概要説明とPRビデオ上映を鑑賞してミルクなどができる仕組みを理解してから、工場内の見学を行います。	申込方法 電話予約にて申し込み 所在地 兵庫県神戸市西区伊川谷町潤和824-1 連絡先 078-912-2121 WEBサイト検索ワード 雪印メグミルク神戸工場 https://www.meg-snow.com/fun/factory
4	 兵庫楽農生活センター	食文化 食品衛生 栄養 環境	兵庫楽農生活センターは、気軽に「農を体験する・農を学び実践する・食を楽しむ」といった楽農生活を実感できる施設です。 楽農生活センターでは、団体様向けに、園内での農作物の収穫体験や加工体験、地元野菜をふんだんに使ったレストランでの昼食など、農と食を気軽に体験できる機会を提供しています。	申込方法 電話予約にて申し込み 所在地 兵庫県神戸市西区神出町小束野30-17 連絡先 0789652651 WEBサイト検索ワード 兵庫楽農生活センター https://hyogo-rakunou.com

	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
5	 薫寿堂	香りの文化	1893年(明治26年)創業のお香作りの老舗・薫寿堂では、兵庫県淡路島にある本社工場において、お香づくりの生産現場の見学を受け付けています。 工場のある淡路島一帯は、国内のお香やお線香の生産量のうち7割以上を生産する、日本一の線香生産地。江戸時代末期より線香生産がはじまり、現在も多くの線香メーカーが島内に集まっています。お香の香りが漂う工場見学では、原料となる香木の調合をはじめ、巨大ローラーによる混練作業や麺工場を思わせる生産ライン、熟練工による選別や箱詰め作業など、一連の工程が見て取れます。また、見学以外にも、実際にお香づくりを体験できるコースもあります。	申込方法 電話・予約フォームにて事前申し込み 所在地 兵庫県淡路市多賀1255-1 連絡先 0799-85-1301 WEBサイト検索ワード 薫寿堂 https://kojo-kengaku.com/5730/kunjudo/
6	 西日本衛材	環境 資源 SDGs	古紙をリサイクルして、トイレットペーパーなどの生活必需品の開発と販売を行う西日本衛材では、生活に身近な紙のリサイクル現場を「見て・聞いて・体験」してもらい、リサイクルの仕組みをより詳しく理解してもらおうと工場見学を実施しています。	申込方法 電話でお問い合わせください。 所在地 たつの市龍野町大道566番地 連絡先 0791-63-1181 WEBサイト検索ワード https://kojo-kengaku.com/6012/nne/
7	 白鶴酒造資料館	食文化 食品衛生 栄養 環境	白鶴酒造資料館は、酒処として古くから親しまれている兵庫県・灘地区にある、実際に酒蔵として使われていた大正初期の建物を再利用して設立した日本酒の資料館です。 資料館のある灘地区一帯は、京都伏見と並ぶ日本酒の聖地ともいわれる酒造りが盛んな場所で、現在も数多くの酒造メーカーの蔵が建ち並び、風情ある町並みが楽しめる酒蔵スポット。 そんな町の一角の広々とした敷地内に建つ資料館では、昔ながらの酒造工程をそのまま保存し、作業内容を再現するために等身大の人形を配置し日本酒が生まれるまでを立体的にわかりやすく展示しており、杉の木で作られた仕込み用の大桶をはじめ、洗米に使われた道具や釜場での蒸米作業の様子、樽作りに使ったさまざまな道具の展示や珍しい酒器、江戸時代の勘定書などの貴重な資料も見ることができます。	申込方法 不要 10名以上の団体は事前に申し込む 所在地 兵庫県神戸市東灘区住吉南町4丁目5-5 連絡先 078-822-8901 WEBサイト検索ワード 白鶴酒造資料館 https://kojo-kengaku.com/4754/hakutsuru/

8	 沢の鶴資料館	食文化 食品衛生 栄養 環境	三宮や新神戸駅から最も近い日本酒メーカーの資料館。昔の酒蔵をそのまま資料館とした建物と酒造りの道具類は、兵庫県の「重要有形民俗文化財」に指定。酒造りの道具や工程など、灘酒の歴史を現代に伝える資料を展示し、昔の酒造りを肌で感じることができます。入館無料なのも魅力です。隣接するミュージアムショップでは、土産物の販売や日本酒の無料試飲も楽しめます。	申込方法 電話でお問い合わせください。 所在地 兵庫県神戸市灘区大石南町1-29-1 連絡先 078-882-7788 WEBサイト検索ワード 沢の鶴資料館 http://www.sawanotsuru.co.jp/site/company/siryokan/
9	 杵屋	食文化 食品衛生 栄養 環境	城下町として栄えた姫路は、金沢、松江と並ぶ「菓子処」として知られ、お茶文化の発展とともに古くから和菓子作りが行われてきた土地柄です。 そんな菓子処・姫路で、伝統の和菓子の良さを知ってもらおうと、明治45年創業の老舗菓子店「杵屋」では、少人数から団体まで気軽に参加して楽しめる和菓子作り体験を開催しています。	申込方法 電話 所在地 姫路市二階町95 連絡先 079-224-8760 WEBサイト検索ワード 杵屋 https://kojo-kengaku.com/4669/kineya/
10	 てっちゃん工房	食文化 食品衛生 栄養 環境	神戸の六甲アイランドにある「てっちゃん工房」は、カネテツデリカフーズの工場に隣接する体験工房で、日本の伝統食品である練り製品を若い世代の人にもっと身近に感じてもらい、練り製品のおいしさを知ってもらいたいという思いから建てられました。 ここでは、魚のすり身を使って、ちくわやかまぼこといった練り製品を手作り体験することができ、できたての美味しさをその場で楽しむことができます。	申込方法 電話・メールにて事前申し込み。 所在地 神戸市東灘区向洋町西5-8 連絡先 078-857-3453 WEBサイト検索ワード てっちゃん工房 https://kojo-kengaku.com/4210/tecchan/
11	 森永乳業・神戸工場	食文化 食品衛生 栄養 環境	乳飲料やヨーグルトをはじめ、アイスクリームやデザート商品、栄養食品などを手がける、乳業業界大手・森永乳業。 中でも、チルド飲料の「マウントレニア」シリーズは、1993年に発売されたチルドカップコーヒーの元祖とも言える存在で、チルドコーヒー市場のシェアNo.1商品です。 そうした長きにわたって愛されるロングセラー商品を数多く持つ森永乳業の神戸工場では、カフェラッテやヨーグルト・流動食などを生産しており、身近な商品ができあがる様子を間近で見学することができます	申込方法 電話にて事前申し込み。 所在地 神戸市灘区摩耶埠頭3番 連絡先 06-6341-0271 WEBサイト検索ワード 森永乳業・神戸工場 https://kojo-kengaku.com/4514/morinaga_kobe/

	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
12	 鬼師 今に生かすべき知恵と技 淡路瓦・タツミ	日本文化 生活科学	約400年の歴史があり、淡路島の特産品として有名な「淡路瓦」。いぶし瓦においては全国一の生産量を誇り、島内にはおよそ200軒もの瓦製造業者が、伝統の技術を活かしながら、時代に合った瓦の改良に日々取り組んでいます。 そんな瓦製造の盛んな淡路島において、特殊な鬼瓦や飾り瓦等をメインに製作しているのが淡路瓦・タツミです。	申込方法 団体の場合は電話にて事前申し込み。 所在地 兵庫県南あわじ市津井976 連絡先 0799-38-0309 WEBサイト検索ワード 淡路瓦・タツミ https://kojo-kengaku.com/4105/tatsumi/
13	 しょうゆ工場・ワイナリー見学 キッコーマン高砂工場	食文化 食品衛生 栄養 環境	キッコーマン高砂工場は、甲子園6.5倍分を誇る日本一広い醤油工場です。キッコーマンの国内醤油生産の約3割を担っている主力工場です。 ここで生産される醤油は、鉄分の少ない加古川の豊かな水を使い、最先端設備で安全や安定したおいしさを日々追求し、年間およそ9万キロリットルもの醤油を西日本を中心に出荷されています。 ここで行われる工場見学は、まず醤油の歴史や製造方法などを解説したビデオ鑑賞し、しょうゆが出来るまでの基本行程を学びます。 次に、見学棟へ移動し醤油の製造工程の見学へ。ガイドの案内のもとパネル展示を見ながら、原料からもろみを作り、熟成させ搾る所までの作業が見学用に整備された通路から見るすることができます。 また、もろみの熟成の様子や色、香りなどを実体験できるほか、1,000倍にも拡大できる顕微鏡で醤油麹を観察することもでき、最新の製造設備と生きた原材料の両方がリアルに体感できます。	申込方法 電話予約にて申し込み 所在地 兵庫県高砂市荒井町新浜1-1-1 連絡先 079-442-2150 WEBサイト検索ワード キッコーマン高砂工場 https://kojo-kengaku.com/481/kikkotaka/
14	 グリコ神戸	食文化 食品衛生 栄養 環境	グリコピア神戸は、神戸市西区の丘陵地に位置する、お菓子や食文化について楽しく学べる施設です。 ここでは、人気商品の製造工程が見られる工場見学ツアーをはじめ、オリジナルアニメーションが立体映像で楽しめる3Dシアターや、お菓子やチョコレートに関するコーナーなど盛りだくさんの施設を楽しむことができます。 工場見学では、グリコの歴史について簡単に説明を受けたあと、原料の混合・成型から、仕上げ・包装までの生産ラインを見学していきます。	申込方法 電話予約にて申し込み 所在地 神戸市西区高塚台7-1 連絡先 078-991-3693 WEBサイト検索ワード グリコピア神戸 https://kojo-kengaku.com/565/glocoko/

15	 still in progress. キューピーマヨネーズ100年。 そして、時間は止まらない。	食文化 食品衛生 栄養 環境	キューピー伊丹工場は、兵庫県伊丹市に位置する工場で、主にマヨネーズやドレッシング、各種調味料などを製造しています。 伊丹工場では、1日に200トンものマヨネーズを生産している、マヨネーズ生産では日本一の生産工場、関西・中国・四国地方に向けて商品出荷されているそうです。 工場見学ツアーでは、キューピーの概要説明やマヨネーズの製造工程ビデオの鑑賞の後、ガイドの女性と共に工場の建屋内に設けられたガラス張りの廊下を歩きながら、実際の製造ラインを見学していきます。中でも、1分間に600個の卵を割る割卵機が、ものすごい速さで卵がどんどん割っていき、白身・黄身・殻と正確に分けていく様子には圧巻です。	申込方法 電話予約にて申し込み 所在地 兵庫県伊丹市南町4-7-1 連絡先 06 6422-1537 WEBサイト検索ワード キューピー・伊丹工場 https://kojo-kengaku.com/283/kyuita/
16	 よるこのがつかう世界へ KIRIN 統合レポート2024	食文化 食品衛生 栄養 環境	キリンビール神戸工場では、ブルワリーツアーガイドの案内でビールの製造方法や歴史を楽しく学ぶことができます。 場内に入ると、ビール・発泡酒の原料をはじめ、仕込工程、パッケージング工程など、ビール・発泡酒等ができるまでを、ツアーガイドが親切に案内してくれます。また、実際の製造現場を覗くと、仕込みの熱気や香りを実感でき、画面映像での製造工程紹介と共に、原材料や鮮度の大切さなどを深く知ることができます。 ビールの製造から出荷までひと通り場内を回ったあとは、工場ですでにばかりのビールを一人グラス3杯まで試飲できるのも楽しみのひとつ。	申込方法 希望日までに電話予約 ※3ヶ月前から先着順に予約 所在地 神戸市北区赤松台2-1-1 連絡先 078-986-8001 WEBサイト検索ワード キリンビール神戸工場 https://kojo-kengaku.com/267/kirinkobe/

	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
17	 アサヒ飲料・明石工場	食文化 食品衛生 栄養 環境	アサヒ飲料明石工場は、2011年にリニューアルオープンした工場で、兵庫生まれの三ツ矢サイダー誕生秘話をはじめ、三ツ矢サイダーやアサヒ十六茶、缶コーヒーWANDAなどの製品ができるまでを学ぶことができる日本最大級の製造能力を誇る西日本拠点の工場です。 この工場では、炭酸、お茶、果汁、コーヒー、スポーツドリンクなど、ほぼ全てのカテゴリーの製品生産が可能で、フレッシュオリティ製法やPETボトルを工場内で製造できるアセプティック充填ライン(無菌充填)をはじめとした新技術が導入され、原料の倉庫納入から搬入、計量、抽出まで全てコンピュータによって自動化されており、年間3,000万ケースの最大生産能力を誇ります。 施設内では、教室をイメージしたゲストホールで、明石工場の簡単な概要を映像で見ることから始まり、見学コースに入るとWONDAをはじめとした、お茶や果実飲料などのビン・缶製造工程を見ることが出来ます。	申込方法 前日までに電話予約にて申し込み 所在地 兵庫県明石市二見町南二見1-33 連絡先 078-941-2301 WEBサイト検索ワード アサヒ飲料・明石工場 https://kojo-kengaku.com/197/asaakshi/
18	 田辺三菱製薬資料館	医科学 薬学	「田辺三菱製薬史料館」には、当社が常に時代に先駆けて、病に向き合うすべての人に、今までなかった「希望ある選択肢」をつくりつづけてきた企業活動と、幾度、壁にぶつかっても、諦めず粘り強く挑み、その度、答えを出してきた歴史的資料を一堂に集めています。	申込方法 予約フォームにて事前申し込み 所在地 大阪市中央区道修町3-2-10 連絡先 06-6205-5100 WEBサイト検索ワード 田辺三菱製薬資料館 https://www.mtpc-shiryokan.jp/
19	 神戸布引ハーブ園 ハーブガイドツアー 至高の香り探し他	植物栽培 薬草 アロマテラピー	ハーブガイドとハーブに触れて、香って、楽しんでハーブの活用法や楽しさ、魅力をたっぷりご紹介します！ ハーブに興味がある方もない方も、これからハーブをはじめたい方、年齢、男女問わずどなたでもご参加ください	申込方法 電話予約にて申し込み 所在地 兵庫県神戸市中央区北野町1-4-3 連絡先 078-271-1160 WEBサイト検索ワード 神戸布引ハーブ園 https://www.kobeherb.com/

20	 伊丹禅教室 荒村寺	精神衛生 心理	伊丹禅教室は、基本的に参禅道場として、禅や仏教に関心がある方に対して開いております。荒村寺にて、坐禅・写経・法話などを行っています。 しっかりと禅や仏教を学びたい人からとりあえず一度だけ体験したい人まで、どなたでもご参禅頂けます。少しでも仏教や禅に関心があるのならば、是非、門をくぐりに来てください	申込方法 電話予約にて問い合わせ 所在地 兵庫県伊丹市伊丹1丁目15-2 連絡先 0727823936 WEBサイト検索ワード 伊丹禅教室 荒村寺 https://kosenji.com/itamizen
21	 こうべアグリパーク (神戸ワイナリー)	食文化 食品衛生 栄養 環境	旧農業公園を再整備し、「KOBE里山SDGsへの貢献」をコンセプトに、「神戸の農・食・里山」の恵みを体験・実感し、楽しみ・学び・交流できる場（パーク）「こうべアグリパーク」として4月12日にリニューアルオープンいたします。 オープンにあわせて施設内では「こうべアグリパーク ネモフィラの丘2025」を開催し、丘陵地一面に咲く色鮮やかなネモフィラを鑑賞いただける他、バーベキュー場やカフェなど、「食」と「農」を中心とした体験型ランドスケープパークとして大人から子供まで三世代で楽しめる魅力ある施設となります。西区の新たな体験パーク「こうべアグリパーク」にぜひ足をお運びください。 他の施設も順次オープンします	申込方法 電話予約にて問い合わせ 所在地 兵庫県神戸市西区押部谷町高和1557-1 連絡先 0727823936 WEBサイト検索ワード こうべアグリパーク https://kobeagripark.jp
22	 武田尾温泉 廃線ウォーキング	ウェルネス ウォーキング	かつて機関車が走っていたJR福知山線廃線敷。 武庫川の渓谷沿いに続く約4.7kmの廃線敷は、長らく立ち入りが禁止されていましたが、2016年に自己責任を原則としたハイキングコースとして一般開放されました。コース内には6つのトンネルや3つの橋などの鉄道遺構が当時とほとんど変わらぬ姿で残っており、桜や紅葉のシーズンには多くの行楽客でにぎわいます。 コースは平坦ですが、途中で照明やトイレはありません。 特にトンネル内は昼間でも自分の足下も見えないほどの暗闇となるので懐中電灯を必ず持参して下さい。	申込方法 電話予約にて問い合わせ 所在地 兵庫県西宮市名塩木之元・ 連絡先 0798353321 WEBサイト検索ワード 武田尾温泉 廃線ウォーキング https://nishinomiya-kanko.jp/fukuchiyamasen_haisenjiki2019/
23	 有馬温泉(太閤の湯殿館/温泉寺)	ウェルネス ウォーキング 温泉療法	1995年1月の大震災で壊れた極楽寺庫裏下から、秀吉が造らせた「湯山御殿」の一部とみられる湯ぶねや庭園の遺構、瓦や茶器などが400年の時を経て発見されました。太閤の湯殿館は、発掘された湯ぶねの遺構や出土品とともに、太閤秀吉がこよなく愛した有馬温泉の歴史・文化を紹介する資料館です。	申込方法 電話予約にて問い合わせ 所在地 兵庫県神戸市北区有馬町1642・ 連絡先 078-904-4304 WEBサイト検索ワード 太閤の湯殿館 https://arimaspa-kingin.jp/taiko-01.htm

24	 神戸市立森林植物園	ウエルネス ウォーキング 森林浴	神戸市立森林植物園は、市街地から至近の六甲山地の一角に、自然を最大限に活用し、単なる見本園ではなく、生きた植物本来の姿を樹林としてご覧いただける、総面積142.6haの広大な植物園です。 園内には、約1,200種（うち約500種は外国産）の木本植物を中心に、北アメリカ産樹林区、ヨーロッパ産樹林区、アジア産樹林区、日本産樹林区（北日本区・照葉樹林区・日本針葉樹林区）といった原産地別に、自然生態を生かした樹林として植栽展示しています。	申込方法 電話予約にて問い合わせ 所在地 神戸市北区山田町上谷上字長尾1-2 連絡先 078-591-0253 WEBサイト検索ワード 神戸市立森林植物園 https://www.kobe-park.or.jp/shinrin/
25	 宝塚市立病院 市民公開講座	健康科学 病理・疾病学	循環器・消化器等の疾患や膝・腰などの怪我についての専門医による講義	申込方法 無料 申込不要 所在地 ソリオホール他 宝塚市栄町2丁目1番1号 連絡先 0797-87-1161 WEBサイト検索ワード 宝塚市立病院 市民公開講座 https://www.takarazukacity-hp.com/
26	 日本WHO協会 企画フォーラム	健康科学 災害 パンデミック 病理・疾病学	(公社)日本WHO協会 共催企画フォーラム『国際保健と災害：国際保健の視点から考える、災害対応と被災者の健康』	申込方法 応募フォームから 所在地 ティーオージー大阪 大阪市北区梅田1丁目1-3-1700 大阪駅前 第3ビル 17階 連絡先 06-6944-1110 WEBサイト検索ワード 日本WHO協会 共催企画フォーラム https://japan-who.or.jp/
27	 「阪神甲子園球場スタジアムツアー」	プロスポーツ スポーツ施設	阪神甲子園球場で試合がない日は、ベンチ、ブルペン、ロッカーなどが見学できる「スタジアム見学コース」を、阪神甲子園球場で阪神タイガースの主催試合が開催される日では、試合前の阪神タイガース選手による打撃練習の見学に加え、スタジアムの見学もできる「タイガースコース（スタジアム見学付き）」、阪神タイガースOBが試合前の打撃練習を解説する「タイガースコース（OB解説付き）」、試合前の打撃練習のみを見学する「タイガースコース（練習見学のみ）」を、それぞれ開催します	【購入方法】甲子園歴史館ホームページ（https://koshien-rekishikan.hanshin.co.jp/）からご購入ください。 おとな 2,000円 甲子園歴史館の入館料を含む。 所在地 兵庫県西宮市甲子園町1-82 連絡先 0798-44-3310 WEBサイト検索ワード 阪神甲子園球場スタジアムツアー https://koshien-rekishikan.hanshin.co.jp/

28	 DOME TOURプロ野球見学ツアー・ドームツアー（京セラドーム）	プロスポーツ施設	プロ野球の試合観戦前に練習見学ツアーや、試合後グラウンド体験ツアーに参加しよう！ 野球のない日は、ブルペンなど普段は入ることの出来ないドームの内側を見学できる！オリックス・バファローズウォーミングアップ見学ツアー他1塁側スタンド席（ライブシート・ダイナミックシート）の指定エリア内で主に練習開始前のウォーミングアップ風景を見学できるツアーです。	【購入方法】バファローズ公式チケットサイト「オリチケ」でのオンライン販売 おとな 2,000円 所在地 大阪市西区千代崎3-中2-1 連絡先 06-6586-0106 WEBサイト検索ワード DOME TOURプロ野球見学ツアー・ドームツアー https://www.kyoceradome-osaka.jp/about/tour/
29	 兵庫県立武道館 展示情報コーナー	スポーツ施設	人と人との出会いを大切にするコミュニケーションの場として 書道・茶道・華道など日本の伝統文化の展示、武道史の紹介などの情報発信のために展示・情報コーナーが設けられています。	申込方法 見学自由 所在地 兵庫県姫路市西延末504番地 連絡先 079-292-8210 WEBサイト検索ワード 兵庫県立武道館 https://www.hyogokenritsu-budokan.jp/about.html
30	 神戸薬科大学 薬用植物園	植物栽培 薬草	本学の薬用植物園は六甲山の麓に位置し、西は海沿いに広がる神戸市街地、東は大阪湾を展望できる見晴らしの良い植物園です。温室を含める敷地面積は2,916㎡あり、山の傾斜を利用した圃場には日本薬局方記載の基原植物をはじめ、約1,000種類の植物を栽培展示しています。温室では熱帯・温帯の植物だけでなく、寒冷地で育つ植物を管理できる冷室も完備し、高山帯の薬用植物などを栽培しています。	所在地 兵庫県神戸市東灘区本山北町4丁目19番1号 お問合せ：【yakusyok@kobepharm-u.ac.jpまたは【078-441-7514】までご連絡ください。お電話は植物園直通です。栽培管理作業をしているタイミングにより出られない場合もありますので、できるだけメールでのご連絡にご協力お願いいたします。 WEBサイト検索ワード 神戸薬科大学薬用植物園 https://www.kobepharm-u.ac.jp/botanical-gardens/
31	 兵庫県立美術館 HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART	文化・芸術	建築家安藤忠雄により前面の海に接するなぎさ公園と一体化して設計された。館内は通路が巡らされ、建物そのものを鑑賞の対象とするような空間で構成されている。2019年（令和元年）5月には、安藤の建築模型やドローイングなどを展示する常設展示施設として「Ando Gallery」が館内にオープンした。設計・施工費用は安藤忠雄建築研究所が負担し、建物は県に寄贈された	申込方法 有料 所在地 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1(HAT神戸内) 連絡先 078-262-1011 WEBサイト検索ワード 兵庫県美術館 https://www.artm.pref.hyogo.jp/access/
32	 横尾忠則近代美術館	文化・芸術	2023年2月2日・横尾忠則現代美術館は、兵庫県西脇市出身の美術家、横尾忠則からの寄贈・寄託作品を多くの人に鑑賞していただくため、旧兵庫県立近代美術館（村野藤吾設計）の西館をリニューアルし、2012年11月に開館しました。	申込方法 有料 所在地 神戸市灘区原田通3-8-30 連絡先 078-855-5607 WEBサイト検索ワード 横尾忠則近代美術館 https://ytmoca.jp/

フィールドワークの見直し

令和6年6月～7月に実施した学生アンケートにより改善要望が多数にのぼったフィールドワークについて、次のとおり見直しを行い、令和7年度から実施します。

1 現 状 －集団視察方式の課題

フィールドワークについては、各学科において、年に一度、視察先を選定・調整し、学科主任が引率しつつ、学年丸ごとで訪問する「集団視察方式」を取ってきました。

この方式については、一度に数十名以上の学生を受入可能な訪問先が限られることから、必然的に学科の守備範囲からやや外れる施設も対象とせざるを得ず、更に遠方となるケースもありました。

このため、令和7年度よりフィールドワークのあり方を次のように改めます。

2 集団視察方式から通年任意実施方式へ移行

(1) 時期・対象の個別任意選択

学科主任は年度当初に、フィールドワークとして参加又は利用できる施設・イベントを例示的に学生に示します。これを参考にして学生が訪問先を考え、自らの都合のよい時期に訪問する「通年任意実施方式」を令和7年度から導入します。これによりフィールドワークは、学生が主体性を持って研鑽を積む機会となります。

(2) 訪問時の人数及び訪問先の柔軟な選択

訪問にあたっては、学生が一人で、あるいは任意の複数人、班、班の一部有志等々、柔軟に決めることができます。

また、学科主任が提供する施設・イベント情報にかかわらず、学生が学科の趣旨に沿って独自に見出した施設・イベントも幅広く対象としますので、カレッジへの事前確認は不要です。

(3) 集団視察に充ててきた講義枠で新方式の説明会を実施

年度当初において、1コマ90分を「通年任意実施方式」の説明に充てます。

(4) 施設・イベント情報の提供

施設・イベント情報を集約し、学科主任が4月に提供します。具体には、

- ①施設の名称・場所、イベントの名称・開催時期・場所
- ②施設又はイベントの内容がわかりにくい場合の簡単な内容
- ③問合せ先

の3項目を少なくとも提供します。この施設・イベント情報はあくまで例示であり、訪問先はこれらに限定されないことに留意して下さい。

(5) 傷害保険の給付

フィールドワークとしての訪問は傷害保険の給付対象となります。

3 学生からの実施確認書の提出

「通年任意実施方式」のフィールドワークが定着するまでの間、別紙様式に、例えば施設入場券の半券、施設パンフレットなどを貼付した「フィールドワーク実施確認書」を学科主任に提出いただきます。提出期限は毎年度1月31日までとします。

フィールドワーク実施確認書

作成年月日：令和 年 月 日

在籍する学科	園芸 健康 国際理解
学 年	1 年 2 年 3 年 4 年
氏 名	
フィールドワーク 実施年月日	令和 年 月 日 ()
単独又はグループの別	単独訪問 グループ訪問 (班 班の一部 その他)
訪問施設又はイベント の名称 (所在市町)	(市 町)
施設・イベントの評価 (いずれか丸囲み)	◎ ○ × ◎非常に良かった ○よかった ×残念だった
感 想	

【以下に施設入場券、パンフレット等を貼付して下さい。別添も可】